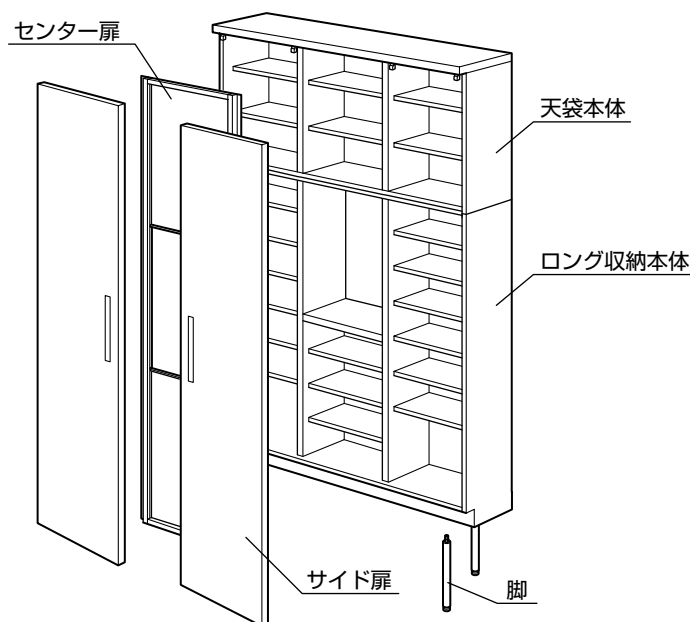
施工業者様用
お施主様用

※この説明書には、使用上のご注意等が記載されています。
必ず説明書をお施主様にもお渡しください。

施工説明書
取扱説明書

ダイケン玄関収納
引戸ユニット<モダンスタイル>

H8尺高　1600幅セット

※部品関係は全て「内部ユニット」内に同梱されています。

工務店様へ　本説明書は、施工後必ずお施主様にお渡しください。

この説明書には、施工上重要な項目が記載されています。
施工の前によく読み、手順通りに正しく施工してください。

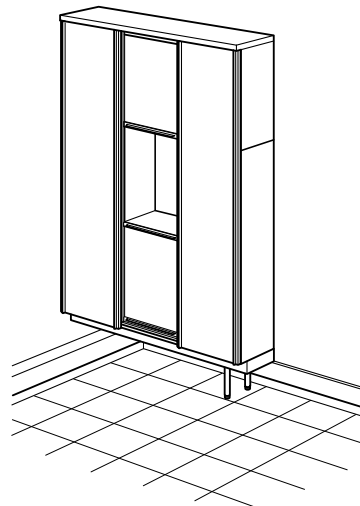
注　意　施工説明書本文に出てくる注意事項の部分は、施工前に注意深く読み、よく理解してください。

大建工業株式会社

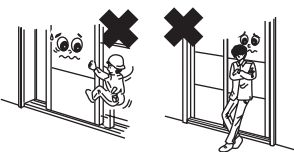
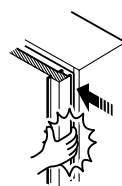
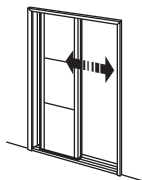
必ずお守りいただきたいこと

ダイケン玄関収納を長期間安全に使えるように施工するために、またトラブルのない確実な施工をしていただくために、以下のことを必ずお守りください。

警　告

●ユニットの壁への固定は、正しい位置に指定本数の壁固定ネジで確実に行ってください。
●固定の際、必ず間柱や、固定用桟に固定できるように下地の配慮をお願いします。
●上り框に一部のせた形で、設置する場合は、必ず脚を使用してください。
固定、設置方法が確実でないと、ユニットの転落や落下の原因となります。
●組み立てや設置の作業は、必ず2人以上で行ってください。
1人での作業は事故の原因となります。
●柱の垂直、床・まぐさの水平を、下げ振り・水準器でよく確認の上、設置してください。

注　意

●一般住宅室内玄関用の収納です。他の用途に使用しないでください。
●製品の改造はしないでください。製品強度が失われる可能性があります。
●センター扉の取り付け、またサイド扉の吊込み・調整は、本文を参照し、正しく確実に行ってください。
取り付けが確実でないと、金具の破損や、扉の脱落の原因になります。

●扉にぶつかったり、扉にもたれたりしないでください。
扉が破損したり、脱落する恐れがあります。

●扉に指をはさまないよう、ハンドル・引手を持って正しく操作してください。
特に小さなお子様には十分ご注意ください。

●扉の開閉は、静かに行ってください。乱暴に扱うと扉が破損したり脱落する恐れがあります。

●ストーブ等の熱源を近づけないでください。
扉が反ったり、表面がゆがんだりすることがあります。

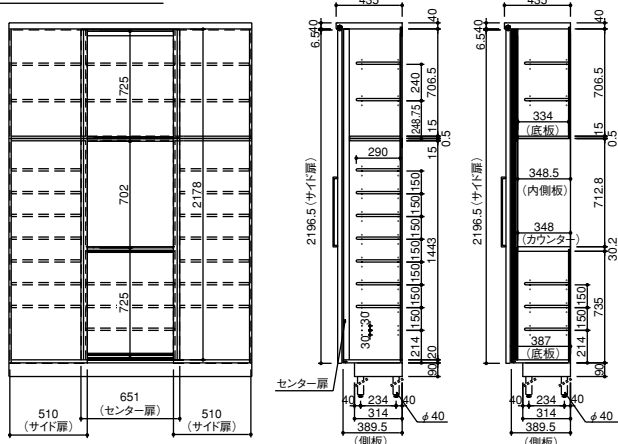
危険の定義とシンボルマーク

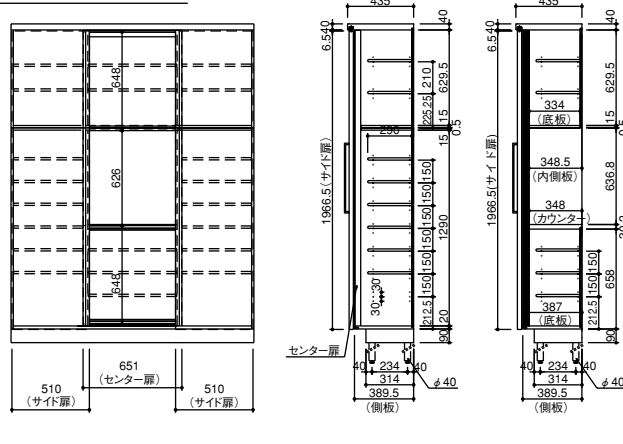
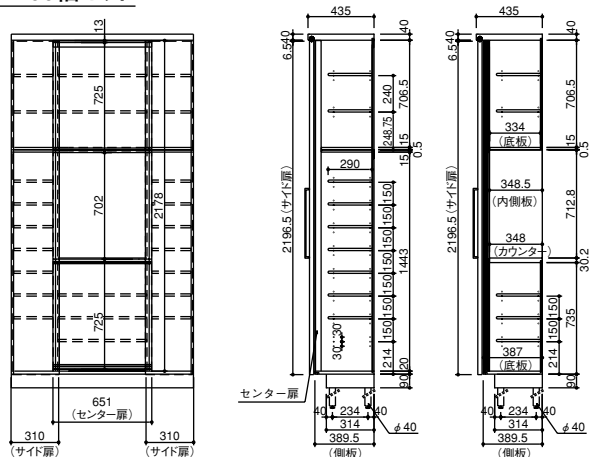
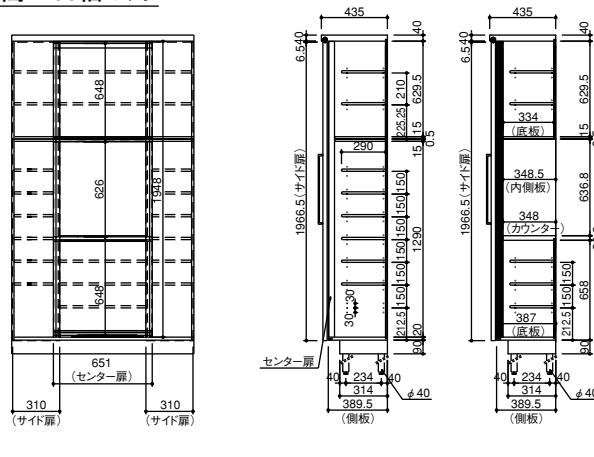
本施工説明書では「警告」「注意」を右のような定義で使用しています。

警告 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合

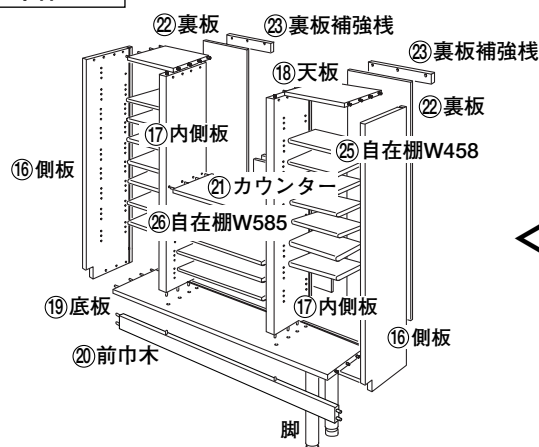
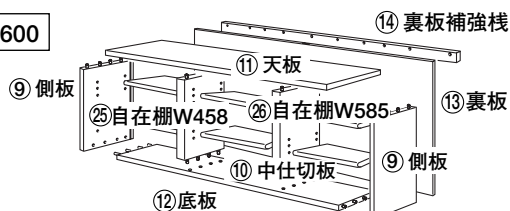
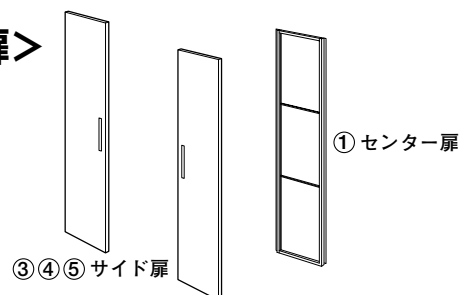
注意 取扱いを誤った場合、使用者が重傷を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される場合

’07. 01. 05

寸法図

8尺高1600幅セット

7尺高1600幅セット

8尺高1200幅セット

7尺高1200幅セット

仕様表・分解図

仕様	サイド扉	フラット扉：PSシート貼MDF
		スケルトン扉　框部：アルミ、鏡板：アクリル樹脂板
	センター扉	框部：アルミ、鏡板：PSシート貼MDF
	本　体	化粧シート貼
	構　造	ノックダウン
梱包形態		サイド扉・センター扉・天袋本体・ロング本体・ 内部ユニットの計5梱包（部品・施工説明書は内部ユニットに同梱包）

'07. 01. 05

部品表

組み立て前に部品数を確認してください。

センター扉

No.	部　品　名	1200	1200S	1600	1600S	備　　考
①	センター扉	1				
②	センター扉取付ビス	12				トラス頭4×20

サイド扉

No.	部　品　名	1200			1200S			1600			1600S			備　　考
		ウッド	片ミラー	スケルトン	ウッド	片ミラー	スケルトン	ウッド	片ミラー	スケルトン	ウッド	片ミラー	スケルトン	
③	ウッド扉	2	1	ー	2	1	ー	2	1	ー	2	1	ー	
④	ミラー扉	ー	1	ー	ー	1	ー	ー	1	ー	ー	1	ー	
⑤	スケルトン扉	ー	ー	2	ー	ー	2	ー	ー	2	ー	ー	2	
⑥	ハンドル	2	2	ー	2	2	ー	2	2	ー	2	2	ー	トラス頭4×35付
⑦	戸当り	2												
⑧	戸当り取付ビス	10		14	10		14	10		16	10		16	ウッド・片ミラー用:トラス頭3.5×16 スケルトン用:トラス頭4×25

天袋本体

No.	部　品　名	1200	1200S	1600	1600S	備　　考
⑨	側板	左右各1				厚み：15mm
⑩	中仕切板	2				厚み：30mm
⑪	天板	1				厚み：40mm
⑫	底板	1				厚み：15mm
⑬	裏板	1				
⑭	裏板補強桟	1				
⑮	上レール	1				

ロング本体

No.	部　品　名	1200	1200S	1600	1600S	備　　考
⑯	側板	左右各1				厚み：15mm
⑰	内側板	左右各1				厚み：30mm
⑱	天板	2				厚み：15mm
⑲	底板	1				厚み：20mm（下面レール付）
⑳	前巾木	1				厚み：15mm
㉑	ｶｳﾝﾀｰ	1				厚み：30mm
㉒	裏板	3（ロング2/下部1）				
㉓	裏板補強桟	6（ロング4/下部2）				

内部ユニット

No.	部　品　名	1200	1200S	1600	1600S	備　　考
㉔	自在棚W258	18	16	ー	ー	
㉕	自在棚W458	ー	ー	18	16	
㉖	自在棚W585	5	5	5	5	
㉗	棚ダボ	92	84	92	84	φ3ダボ（ツバ付）
㉘	吊車	4				
㉙	上部ストッパー	2				
㉚	下部ストッパー	2				
㉛	上レール取付ビス	7		9		皿3.5×16
㉜	サイド扉ガイドアングル	4				
㉝	側底板連結ビス	2				皿4×35
㉞	連結キャップ	各2（4色）				茶、薄茶、メープル、白
㉟	ワッシャー	2				
㊱	補強桟固定ネジ	22		32		皿2.5×25（裏板補強桟固定用）
㊲	裏板固定ネジ	9				丸3×12（裏板固定用）
㊳	連結ネジ	11				丸3×28ライトグレー（連結用）
㊴	壁固定ネジ	16				丸3×50ライトグレー（壁固定用）
㊵	接着剤	2				
㊶	施工説明書・取扱説明書	1				
㊷	穴隠しキャップ	4				φ10ライトグレー

’07. 01. 05

ホルムアルデヒド発散区分　F☆☆☆☆（住宅部品表示ガイドラインによる）

規制対象外（F☆☆☆☆）

構成部位		内装仕上げ部分（表面）				下地部分（裏面・内面）			
		ホルムアルデヒド発散建築材料		発散区分	認定番号	ホルムアルデヒド発散建築材料		発散区分	認定番号
①扉	ウッド扉/ミラー扉/センター扉	ポリサンド紙張MDF	大臣認定品	規制対象外（F☆☆☆☆）	MFN-0144	同左			
②天袋本体	側板/底板	化粧紙張PB	大臣認定品	規制対象外（F☆☆☆☆）	MFN-0149	同左			
	内側板	ー				化粧紙張PB	大臣認定品	規制対象外（F☆☆☆☆）	MFN-0149
	天板	化粧紙張MDF	大臣認定品	規制対象外（F☆☆☆☆）	MFN-0144	同左			
	裏板	ー				化粧紙張MDF	大臣認定品	規制対象外（F☆☆☆☆）	MFN-0144
③ロング本体	側板/天板/前巾木	化粧紙張PB	大臣認定品	規制対象外（F☆☆☆☆）	MFN-0149	同左			
	底板/内側板	化粧紙張MDF	大臣認定品	規制対象外（F☆☆☆☆）	MFN-0144	同左			
	裏板	ー				化粧紙張MDF	大臣認定品	規制対象外（F☆☆☆☆）	MFN-0144
	カウンター	樹脂シート張MDF	大臣認定品	規制対象外（F☆☆☆☆）	MFN-0143	化粧紙張MDF	大臣認定品	規制対象外（F☆☆☆☆）	MFN-0144

規制対象外部位・告知対象外

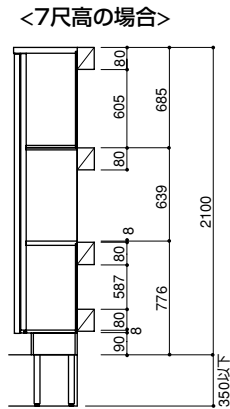
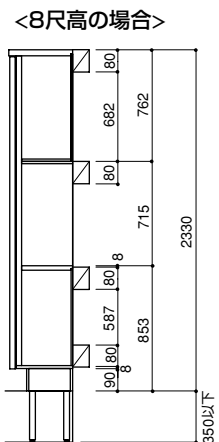
部位	区分
④脚セット	規制対象外部位：規制対象外（F☆☆☆☆）同等品質材料を使用
⑤スケルトン扉/ハンドル/樹脂棚板/ミラーほか	告知対象外

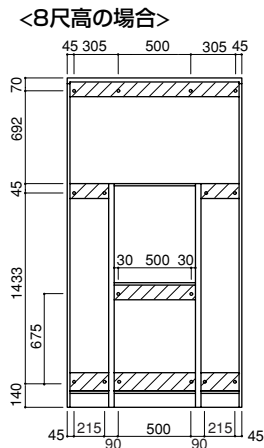
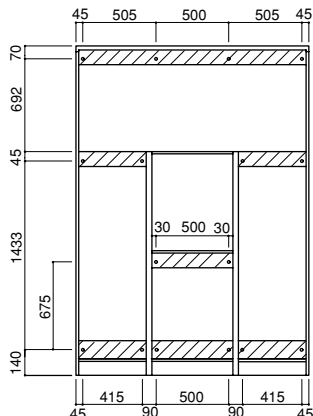
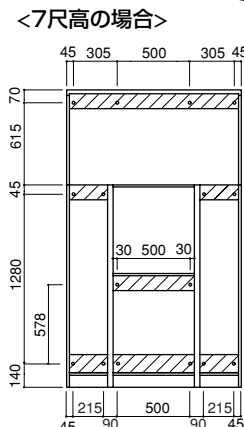
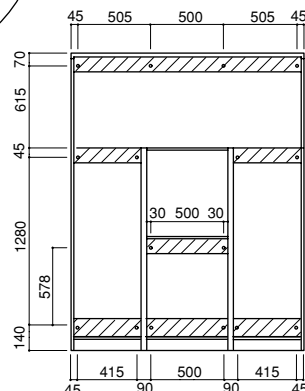
1.　施工の前に

壁固定位置

図の位置に、壁固定の為の桟を配置し、固定が確実に行えるようにしてください。

●壁固定用桟位置

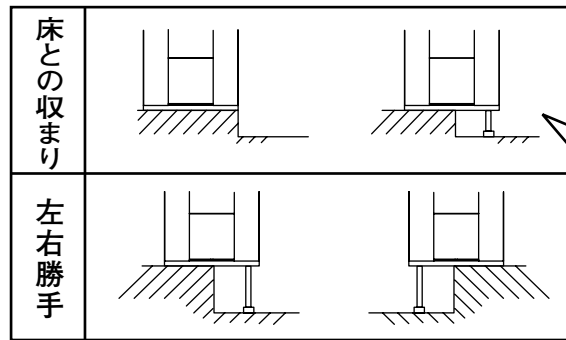
壁への固定桟を配慮してください。

●固定位置

斜線部に裏板補強桟が入っています。（幅50mm）

斜線部に裏板補強桟
が入っています。
（幅 50mm）

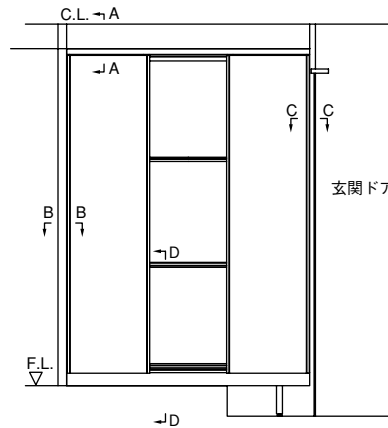
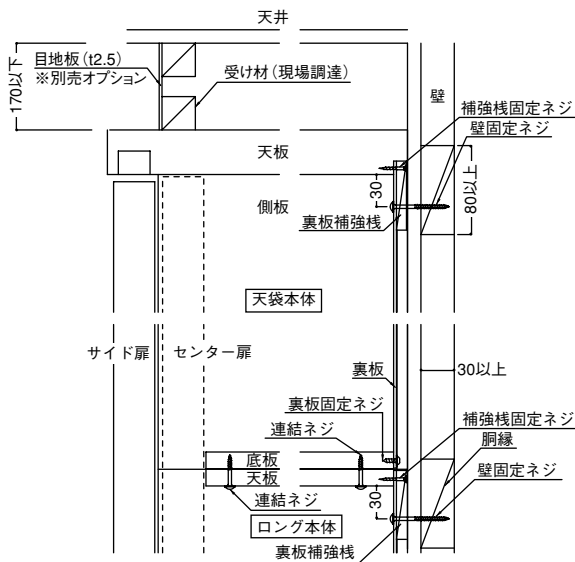
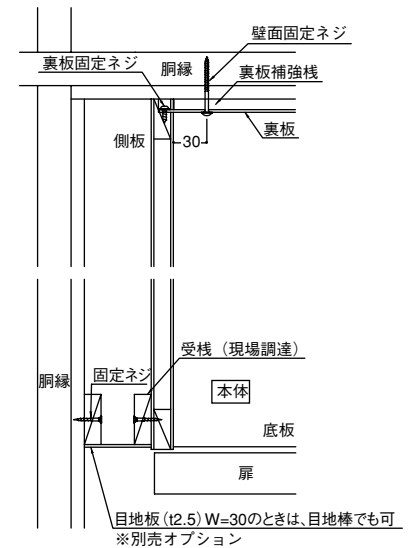
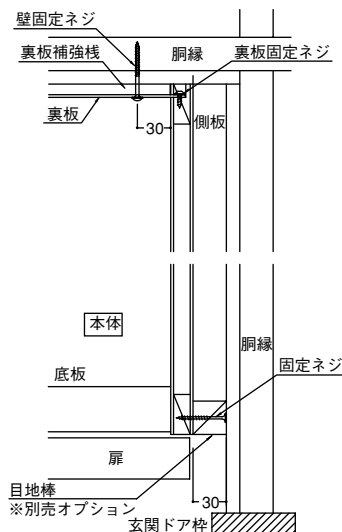
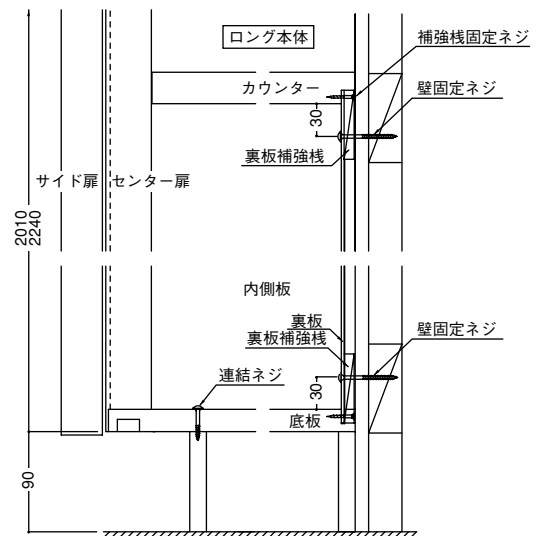
⚠警告

●ユニットの壁への固定は、正しい位置に指定本数の壁固定ネジで確実に行ってください。
●固定の際、必ず間柱や固定用桟に固定できるように下地の配慮をお願いします。
固定・設置方法が確実でないと、ユニットの転倒や落下の原因となります。
●柱の垂直、床・まぐさの水平を、下げ振り・水準器でよく確認の上、設置してください。

設置スタイル

●下図のような設置スタイルが可能です。

※土間に直置きする場合は、防水のため、アジャスターで土間から10mm以上浮かせて設置してください。
また、その際に、ユニットが水平になるようにアジャスターで調整してください。

納まり図

’07. 01. 05

2.　ボックスの組み立て

●組み立ては、梱包の段ボールを敷いてから行ってください。

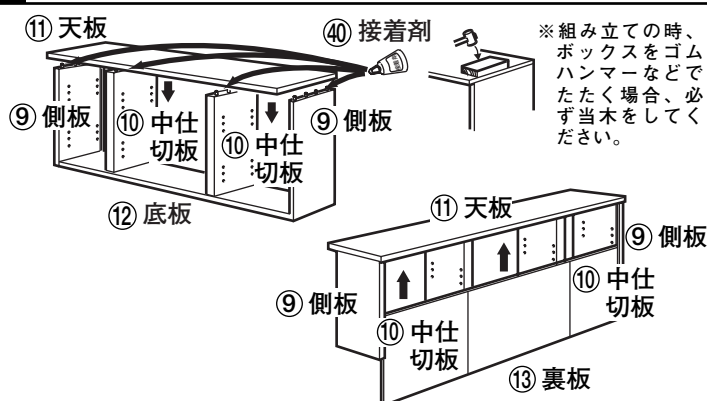
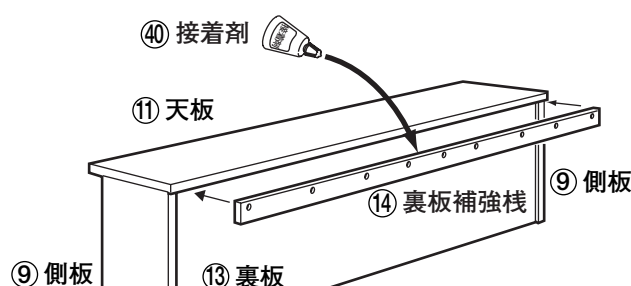
2.1　天袋本体

1　上レールへ吊車挿入

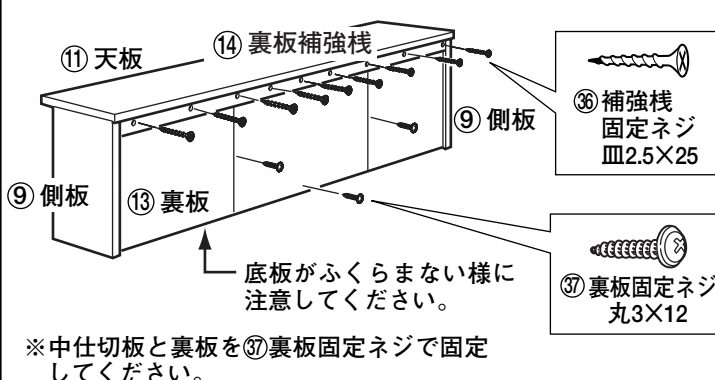
2　天板へ上レールの取り付け

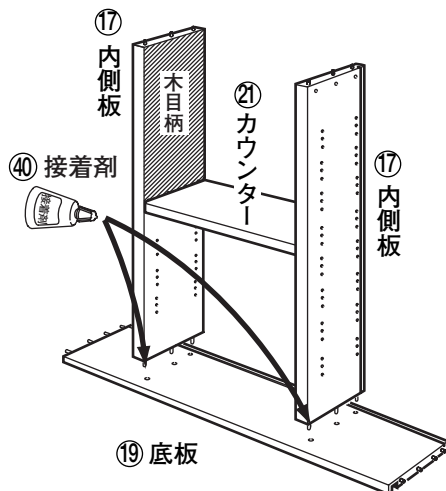
3　底板・中仕切板・側板の組み立て

※センター扉を取付けるため、中仕切板の前木口は化粧していません。

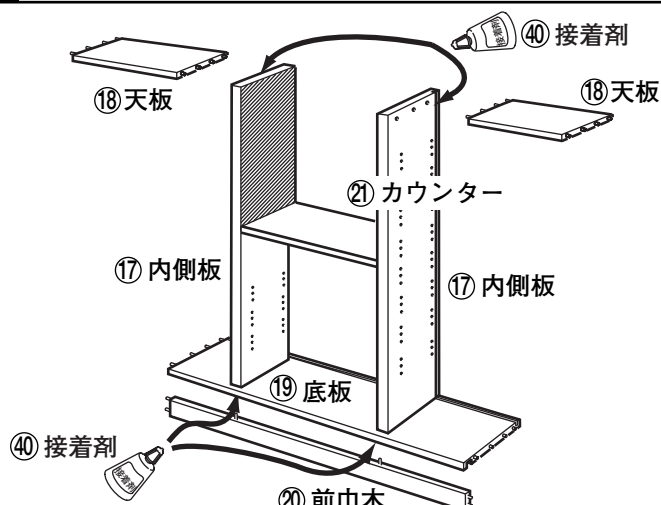
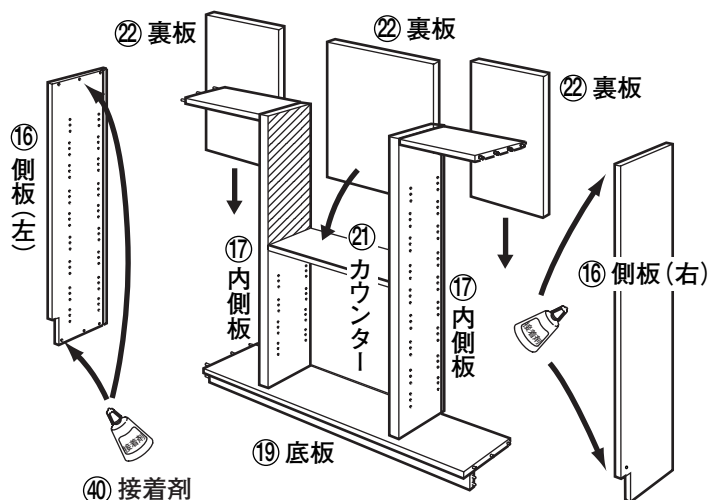
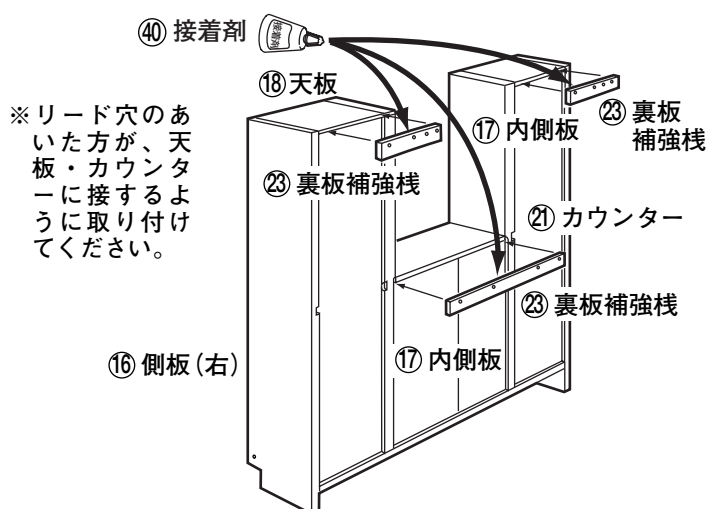
4　天板の組み立て、裏板の挿入

5　裏板補強桟の取り付け

※リード穴のあいた方が、天板に接するように取り付けてください。

6　裏板補強桟・裏板の固定

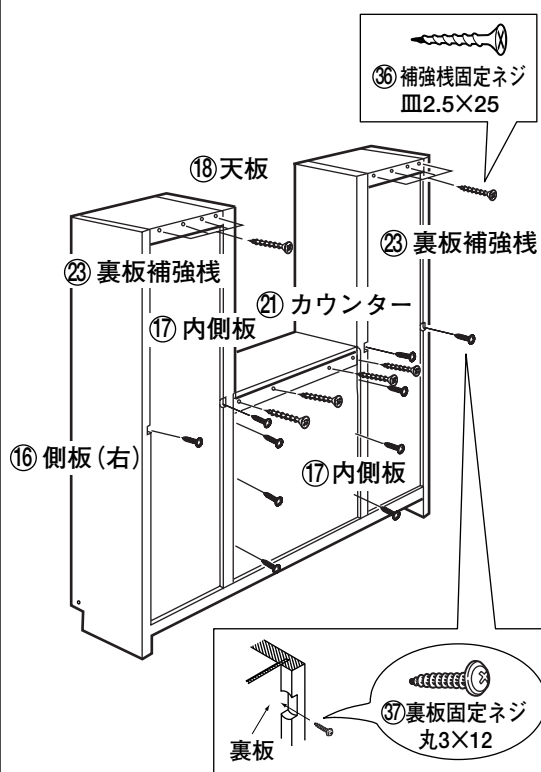
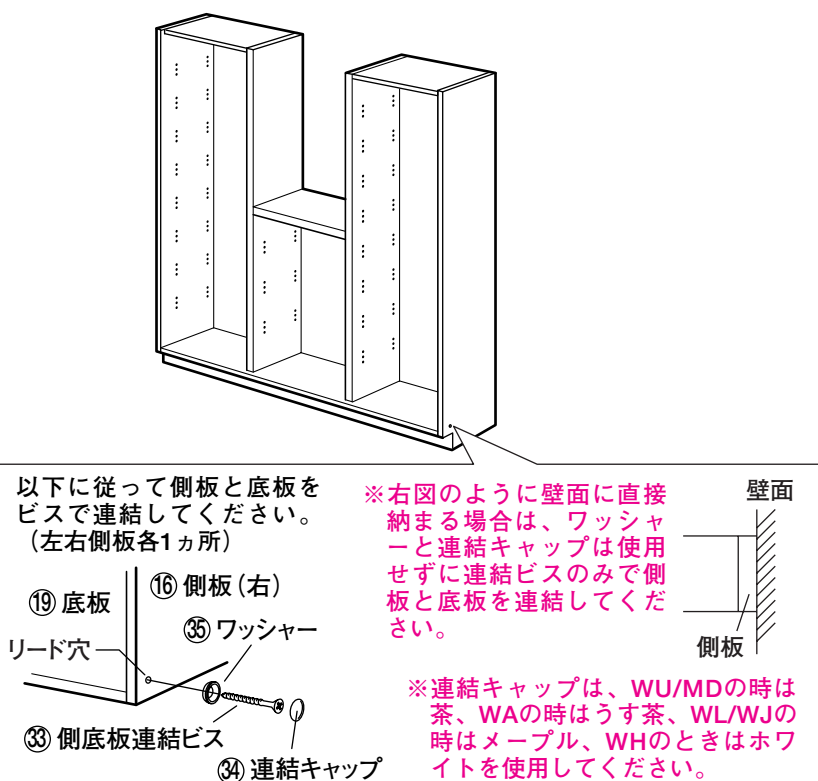
※中仕切板と裏板を㊲裏板固定ネジで固定してください。

1 底板・内側板・カウンターの組み立て

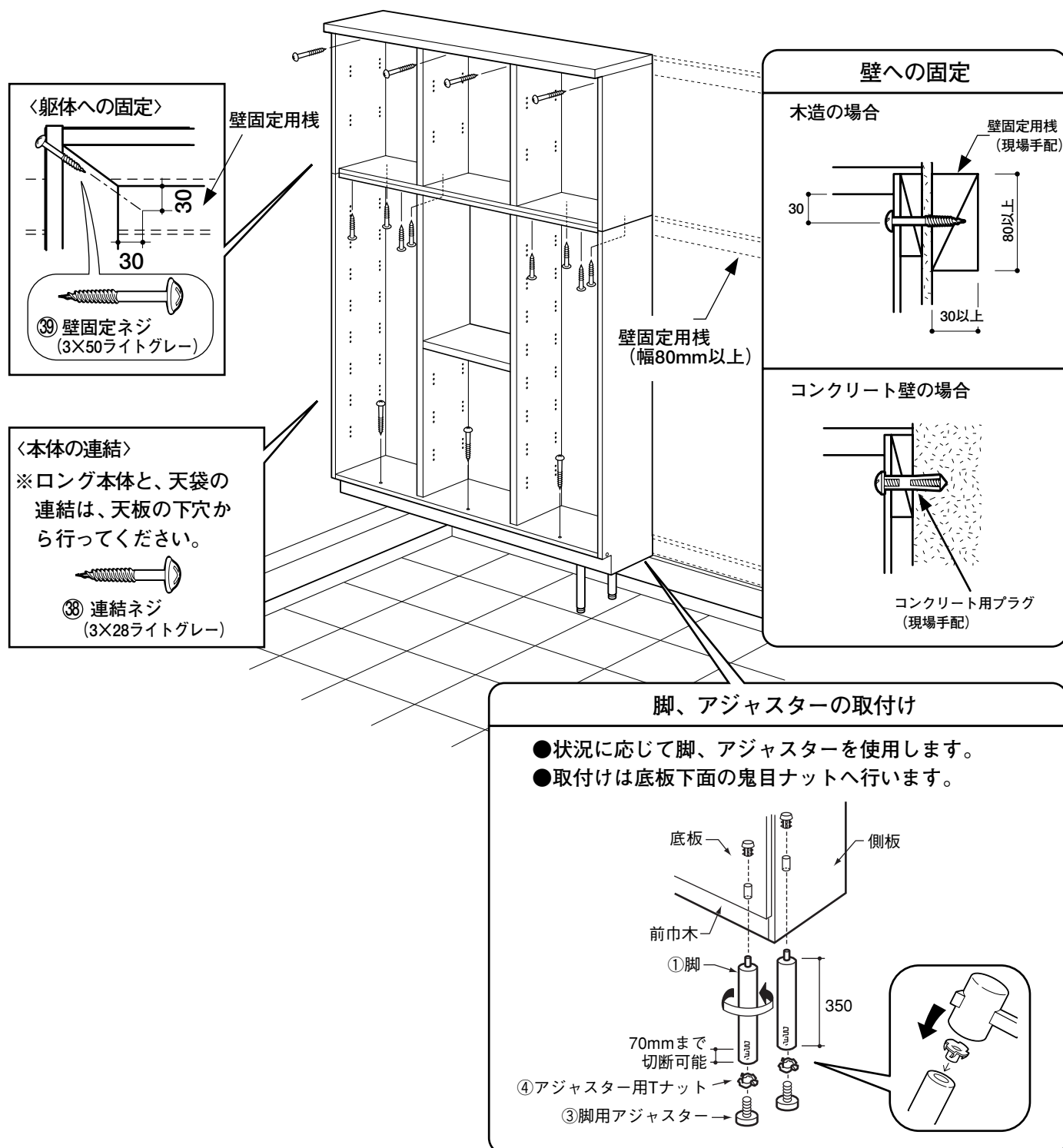
内側板の左右はイラストを参考にして正確に組み立ててください。
（天板を取付けるダボ穴が外側になるようにしてください。）

2 天板・前巾木の組み立て

3 側板・裏板の組立て

4 裏板補強桟の取り付け

5 裏板補強桟・裏板の固定

6 側板と底板のビス連結

’07. 01. 05

3. ユニットの設置

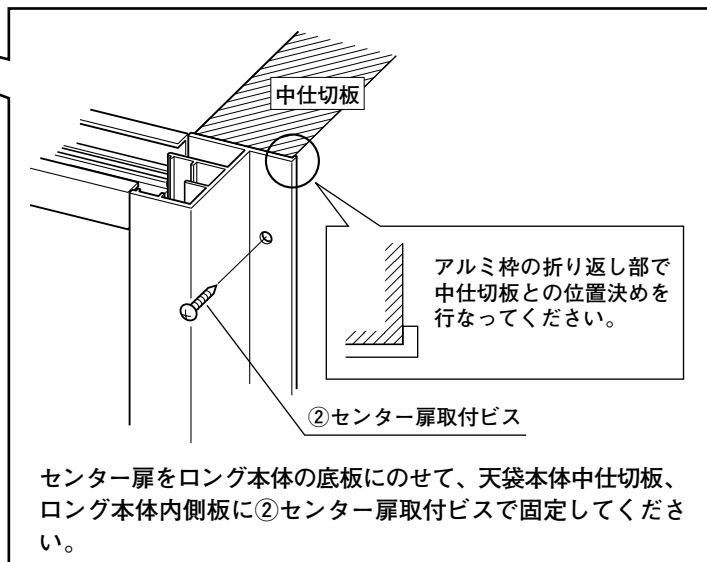
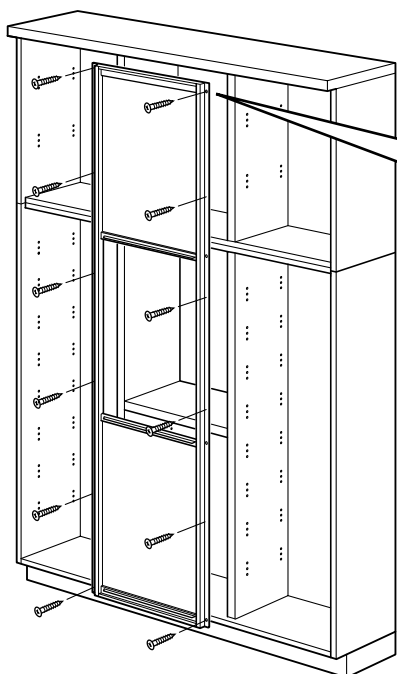
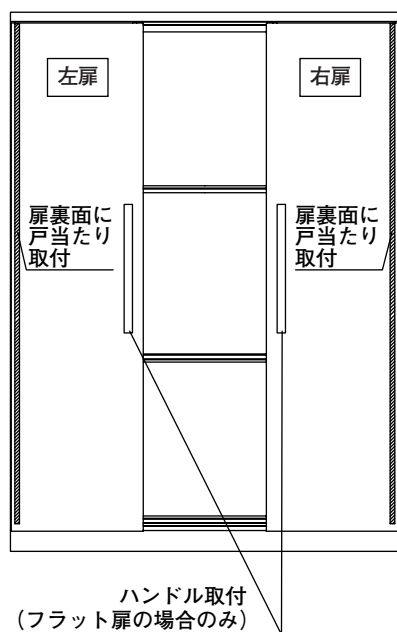
●ユニットの連結・壁への固定を、図を参照にして、確実に行ってください。
（固定位置は、1.施工の前に も参照してください。）

警告
- ●ユニットの壁への固定は、正しい位置に指定本数の壁固定ネジで確実に行ってください。
- ●固定の際、必ず間柱や固定用桟に固定できるように下地の配慮をお願いします。
- ●上り框に一部のせた形で設置する場合は、必ず脚を使用してください。
  固定・設置方法が確実でないと、ユニットの転倒や落下の原因となります。
- ●設置作業は必ず2人以上で行ってください。1人での作業は事故の原因となります。
- ●柱の垂直、床・まぐさの水平を、下げ振り水準器でよく確認の上、設置してください。

’07. 01. 05

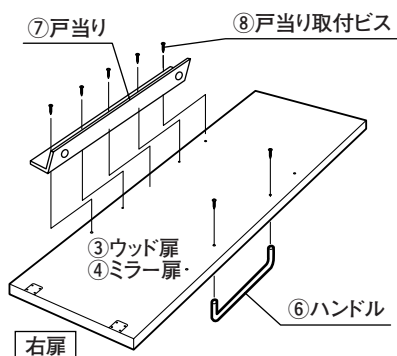
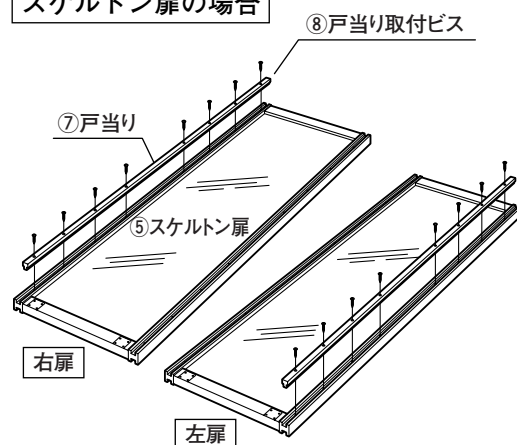
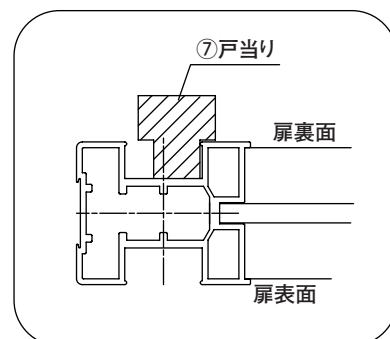
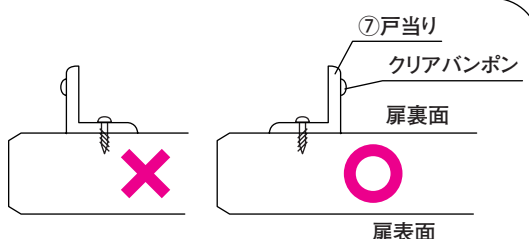
4.　センター扉の取り付け／サイド扉の吊り込み

4.1　センター扉　取り付け

⚠ 注意
・扉は、必ずユニットの連結・壁への固定を確実に行った後に取り付けてください。
・扉の取り付けは、指定本数の取付ビスにて確実に行ってください。
・扉の取付の際は、ドライバー等でアルミ枠に傷がつかないように十分気をつけて取付けてください。

センター扉をロング本体の底板にのせて、天袋本体中仕切板、ロング本体内側板に②センター扉取付ビスで固定してください。

4.2　サイド扉へのハンドル・戸当りの取付け

扉裏面のリード穴にむけて、戸当たりを⑧戸当り取付ビスで取付けてください。

フラット扉の場合

⚠ 注意
・必ず扉の左右を決定してから、ハンドル・戸当りを取付けてください。
・ハンドルを取付ける際、半貫通の取付け穴をドリルで貫通させて取付けてください。

スケルトン扉の場合

⚠ 注意
クリアバンポンが取付いている側がセンターに向くように取付けてください。

⚠ 注意　ネジを締めるときに、インパクトドライバー等で締めないでください。
ネジを強く締めすぎると空回りして、適正なネジ保持力がでない恐れがあります。

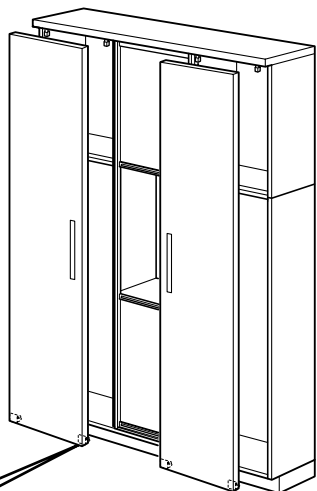
’07. 01. 05

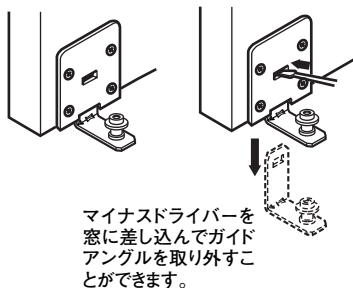
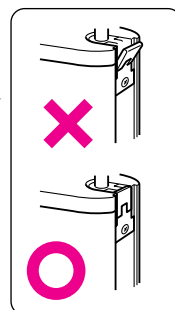
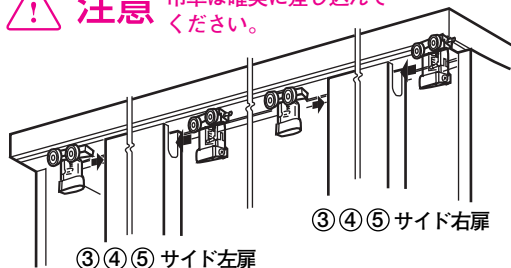
4.3　サイド扉　吊り込み

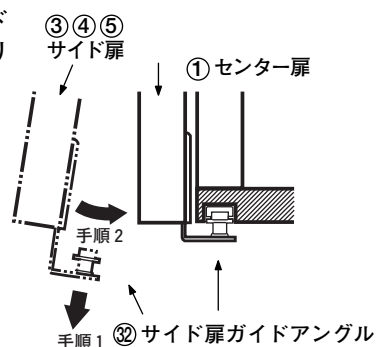
注意 扉は、必ずユニットの連結・壁への固定を確実に行った後に吊り込んでください。

1　吊車の挿入

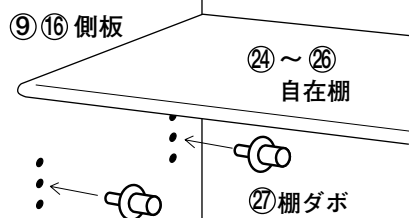
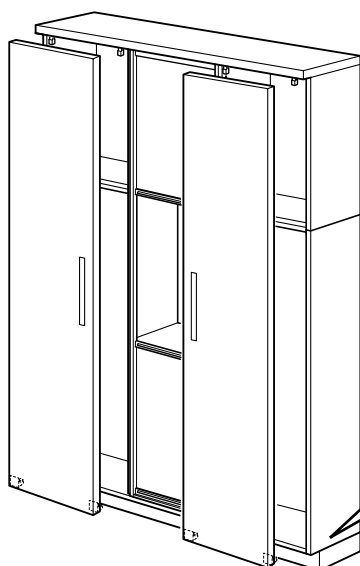
あらかじめ上レールに差し込んでおいた吊車を扉木口に差し込んでください。

注意 吊車は確実に差し込んでください。

2　サイド扉ガイドアングルの取り付け

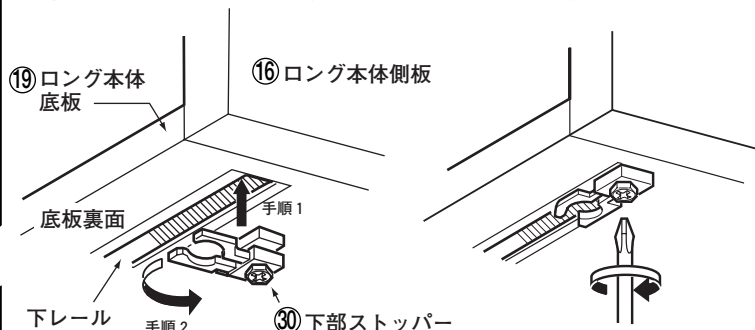
取り付けの後、ガイドアングルを上下に2、3度動かして、動きを確認してください。

注意 扉を立て掛ける時などにガイドアングルが曲がらないよう注意してください。

3　サイド扉ガイドアングルの取り付け

下図の手順に従ってガイドアングルを下レールに取り付けてください。

5.　部品の取り付け

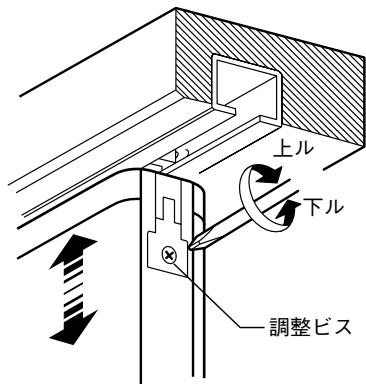
自　在　棚

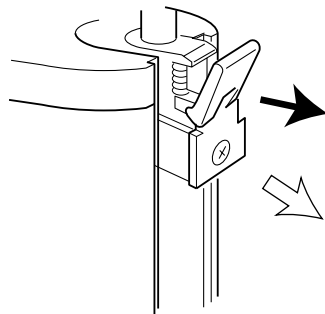
棚ダボを任意の位置のダボ穴に差し込み、自在棚をのせてください。

下部ストッパー

下部ストッパーの取り付け

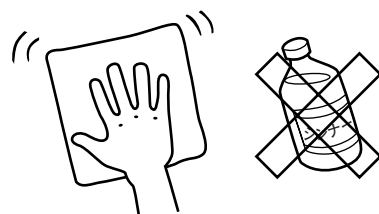
以下の手順に従って取り付けてください。
固定は、ドライバーもしくはスパナにて行ってください。

’07. 01. 05

6.　扉の調整

扉に段差、傾きがある場合は、以下の手順に従って扉を調整してください。

扉に段差、傾きがある場合は、上吊車の調整ビスを、プラスドライバーで回してください。

吊車の取り外し

つまみを引っ張ればはずれます。

お手入れの方法

●本部の清掃は、乾拭き又は中性洗剤を薄めて、硬く絞って拭いてください。
シンナー・ベンジン等を使用すると、表面の艶が変わったり、変色する場合がありますので、避けてください。

耐荷重について

自在棚	4kg／枚まで	くつを収納するユニットです。これ以上載せられると棚板がたわむ恐れがあります。
カウンター	20kgまで	底面のとがった物を置かれるとカウンターが凹む恐れがあります。

ご相談窓口

ご不明な点などは、下記のご相談窓口までお問い合わせください。

本社大阪事務所	〒530-8210	大阪府大阪市北区堂島1丁目6番20号（堂島アバンザ22F）	06-6452-6318
東京事務所	〒103-8425	東京都中央区日本橋本町2丁目7番1号（NOF日本橋本町ﾋﾞﾙ2F）	03-3249-4800
北海道営業部	〒003-0021	北海道札幌市白石区栄通21丁目1番17号	011-856-2202
札幌営業所	〒003-0021	北海道札幌市白石区栄通21丁目1番17号	011-856-2202
帯広営業所	〒080-0010	北海道帯広市大通南16-12-1（センターシティ5　1F）	0155-25-8421
旭川営業所	〒070-0031	北海道旭川市1条通10丁目右7号（ﾀｶｸﾜｸﾞﾚｰｽﾋﾞﾙ1F）	0166-24-1377
東北営業部	〒982-0031	宮城県仙台市太白区泉崎1丁目34－8	022-243-6621
盛岡営業所	〒020-0866	盛岡市本宮1丁目31－1	019-636-1161
仙台営業所	〒982-0031	宮城県仙台市太白区泉崎1丁目34－8	022-243-6621
青森営業所	〒030-0113	青森県青森市第二問屋町1丁目3番6	017-729-2201
秋田営業所	〒010-0951	秋田県秋田市山王6－11－7（ﾚｼﾞﾃﾞﾝｽこまち1F）	018-862-4441
郡山営業所	〒963-0111	福島県郡山市安積町荒井字河葉池38－1（第2あさいﾋﾞﾙ）	024-946-7211
山形営業所	〒990-0023	山形県山形市松波1丁目15-31（アビタシオンⅡ　1F）	023-632-2711
関東第1営業部	〒321-0967	栃木県宇都宮市錦3丁目6番20号	028-621-6431
宇都宮営業所	〒321-0967	栃木県宇都宮市錦3丁目6番20号	028-621-6431
水戸営業所	〒310-0836	茨城県水戸市元吉田町1160－17（ｸﾞﾚｰｽﾋﾙｽﾞﾏﾝｼｮﾝ1F）	029-248-8511
つくば営業所	〒305-0005	茨城県つくば市天久保2－21－3	029-849-2344
群馬営業所	〒370-0073	群馬県高崎市緑町1－11－3	027-364-9811
関東第2営業部	〒381-0022	長野県長野市大字大豆島4177－3	026-222-6311
新潟営業所	〒950-0993	新潟県新潟市上所中1丁目13番8号	025-285-5887
長野営業所	〒381-0022	長野県長野市大字大豆島4177－3	026-222-6311
長岡営業所	〒940-0086	新潟県長岡市西千手1丁目11番31号	0258-33-5734
松本営業所	〒390-0852	長野県松本市島立647-2（山田ビル2F）	0263-40-0370
東京営業部	〒160-0023	東京都新宿区西新宿7丁目5番25号（西新宿木村屋ﾋﾞﾙ1F）	03-5386-5957
東京営業所	〒160-0023	東京都新宿区西新宿7丁目5番25号（西新宿木村屋ﾋﾞﾙ1F）	03-5386-5957
多摩営業所	〒185-0003	東京都国分寺市戸倉2－27－6	042-571-3434
山梨営業所	〒409-3866	山梨県中巨摩郡昭和町西条3801－1	055-275-7931
埼玉営業所	〒331-0814	埼玉県さいたま市北区東大成町1—548—1（ｶﾝｹﾝさいたまﾋﾞﾙ4F）	048-669-0660
熊谷営業所	〒360-0037	埼玉県熊谷市筑波1丁目14番1号（岩伸ﾋﾞﾙ2F）	048-527-5601
千葉営業所	〒260-0045	千葉県千葉市中央区弁天1丁目32番8号（KTﾋﾞﾙ2F）	043-287-8491
我孫子営業所	〒270-1166	千葉県我孫子市我孫子1丁目4番3号（石井ﾋﾞﾙ1F）	04-7183-4070
横浜営業部	〒226-0025	神奈川県横浜市緑区十日市場町808－2	045-983-2332
横浜営業所	〒226-0025	神奈川県横浜市緑区十日市場町808－2	045-983-2332
静岡営業所	〒422-8063	静岡県静岡市駿河区馬渕4丁目2番地25号	054-288-3881
厚木営業所	〒243-0018	神奈川県厚木市中町4丁目8番1号（酒井ﾋﾞﾙ3F）	046-222-1535
中京営業部	〒460-0008	名古屋市中区栄1丁目3番3号（AMMNATﾋﾞﾙ14F）	052-205-5811
名古屋営業所	〒460-0008	名古屋市中区栄1丁目3番3号（AMMNATﾋﾞﾙ14F）	052-205-5811
三重営業所	〒514-0004	三重県津市栄町4丁目174	059-226-7073
浜松営業所	〒430-0939	静岡県浜松市連尺町370-14（EME浜松ビル7F）	053-458-5751
岐阜営業所	〒501-6002	岐阜県羽島郡岐南町三宅9丁目123－1（NTﾋﾞﾙ1F）	058-246-6752
三河営業所	〒444-0044	愛知県岡崎市康生通南3丁目11番地（ｱｸｻ岡崎ﾋﾞﾙ6F）	0564-65-8681
北陸営業部	〒920-0024	石川県金沢市西念1丁目2番11号	076-262-3211
金沢営業所	〒920-0024	石川県金沢市西念1丁目2番11号	076-262-3211
北陸特販営業所	〒920-0024	石川県金沢市西念1丁目2番11号	076-262-3211
富山営業所	〒939-8205	富山県富山市新根塚町2－10－11	076-425-5575
福井営業所	〒918-8231	福井県福井市問屋3丁目501番地	0776-26-8508
近畿営業部	〒538-0035	大阪府大阪市鶴見区浜4丁目19番3号	06-6915-7002
大阪営業所	〒538-0035	大阪府大阪市鶴見区浜4丁目19番3号	06-6915-7041
京都営業所	〒600-8107	京都府京都市下京区五条通室町西入ル東錺屋町173番地（高橋第6ﾋﾞﾙ5F）	075-341-8151
兵庫営業所	〒650-0024	兵庫県神戸市中央区海岸通2丁目1番2号（共栄ﾋﾞﾙ3F）	078-321-1822
和歌山営業所	〒640-8323	和歌山県和歌山市太田421－2（OEﾋﾞﾙ3F）	073-473-8090
沖縄営業所	〒901-2132	沖縄県浦添市伊祖2丁目1番地2号（ﾀﾊﾞﾋﾞﾙ1F）	098-879-4916
中国営業部	〒734-0014	広島市南区宇品西4丁目1-36	082-505-2525
岡山営業所	〒702-8045	岡山県岡山市海岸通2丁目5番8号	086-262-2271
広島営業所	〒734-0014	広島市南区宇品西4丁目1-36	082-505-2525
福山営業所	〒720-0067	広島県福山市西町2丁目10番1号（福山商工会議所ビル4F）	084-924-7196
山口営業所	〒754-0014	山口県山口市小郡高砂町3番26号（ﾅｶﾞｵﾋﾞﾙ402号）	083-974-0303
四国営業部	〒760-0079	香川県高松市松縄町49-12	087-866-8500
高松営業所	〒760-0079	香川県高松市松縄町49-12	087-866-8500
松山営業所	〒790-0053	愛媛県松山市竹原2丁目1-33（サンライト竹原102号）	089-945-8569
徳島営業所	〒770-0847	徳島県徳島市幸町2－19（妙見ﾋﾞﾙ2F）	088-622-6261
高知営業所	〒780-0072	高知県高知市杉井流37番6	088-885-6202
九州営業部	〒812-0042	福岡県福岡市博多区豊1丁目4番32号	092-413-2345
福岡営業所	〒812-0042	福岡県福岡市博多区豊1丁目4番32号	092-413-2345
北九州営業所	〒802-0001	福岡県北九州市小倉北区浅野2丁目18番15号（MOビル405号）	093-522-1224
長崎営業所	〒854-0061	長崎県諫早市宇都町5－30（向井不動産ﾋﾞﾙ102号）	0957-25-1160
大分営業所	〒870-0025	大分県大分市顕徳町3丁目1－16（ｱｸｾｽ21 116号）	097-533-8701
熊本営業所	〒862-0950	熊本県熊本市水前寺1丁目20番22号（水前寺ｾﾝﾀｰﾋﾞﾙ5F）	096-384-1222
宮崎営業所	〒880-0879	宮崎県宮崎市宮崎駅東三丁目6番地14	0985-26-5908
鹿児島営業所	〒890-0052	鹿児島県鹿児島市上之園町21番地4（ｻﾝｸﾁｭｱﾘｰ上之園1F）	099-254-8300
住機製品事業部（東京）	〒103-8425	東京都中央区日本橋本町2丁目7番1号（NOF日本橋本町ビル2F）	03-3249-4803
住機製品事業部（大阪）	〒530-8210	大阪府大阪市北区堂島1丁目6番20号（堂島アバンザ21F）	06-6452-6144
東部特販部	〒103-8425	東京都中央区日本橋本町2丁目7番1号（NOF日本橋本町ビル2F）	03-3249-4850
西部特販部	〒530-8210	大阪府大阪市北区堂島1丁目6番20号（堂島アバンザ21F）	06-6452-6231
東部リモデル営業部	〒103-8425	東京都中央区日本橋本町2丁目7番1号（NOF日本橋本町ビル2F）	03-3249-4925
西部リモデル営業所	〒530-8210	大阪府大阪市北区堂島1丁目6番20号（堂島アバンザ21F）	06-6452-6171

’06. 11現在

大建工業株式会社

DAIKENのホームページアドレス
http://www.daiken.jp/

製品のお問い合わせ・ご相談は 0120-787-505
※携帯・PHSからはTEL.06-6452-6000へ
受付時間：平日9:00～17:00（土・日・祝・年末年始・お盆は休み）

’07. 01. 05